（別紙4（2））

事業所名　　グループホーム小笠

作成日：　平成　　24年　　3月　　26日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	緊急時における延命措置の希望について、具体的に意向の確認を行えるものが存在していない。	普段から緊急時における延命措置の希望について、意向を書面等で確認し、もしもの時に備える。	代表者とも話合いを行い、まずは書面の作成を行なう。その上で順次、現在の入所者には確認を行なっていき、新規入所者の方には入所時に確認をしていく。また、入所後は定期的に意向の再確認を一年ほどで行なっていければと考えている。	12ヶ月
2	49	冬場であることもあり、最近は散歩の機会が少なく、戸外に出かけるのは受診時以外はほとんど無い為、満足な外出支援が行なわれていない。	これから暖かい時期を迎えることを踏まえ、外気に触れる機会を現在よりも多くしていく。	ユニット毎の行事や敷地内の畑作業を通して、外の空気に触れる機会を増やしていく他、散歩のコースの再検討等も行っていく。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。